

鳥羽・伏見の戦跡を巡る〔伏見竹田周辺〕

距離:約9km 所要時間:約3時間 (見学時間は含まず)

幕末維新史の総決算ともいえるべき「鳥羽・伏見の戦い」は、倒幕派勢力による新しい政治体制の確立に向かうための避けて通ることの出来なかった戦で、その後の明治新時代への幕開けとなった歴史的戦跡を巡るコースです。

おすすめウォーキングコース

近鉄・地下鉄「竹田駅」⇒城南宮⇒小枝橋⇒鳥羽離宮秋の山跡⇒赤池⇒鳥羽の大石⇒
悲願寺墓地⇒法傳寺⇒一念寺⇒草津の湊⇒田中神社⇒京阪「中書島駅」

コース上のおすすめスポット



城南宮

鳥羽離宮の鎮守社。方除けの神様。
鳥羽・伏見戦の緒戦の場所で、その後の戊辰戦役はこの地から始まった。



小枝橋

鳥羽伏見の戦い勃発の地。この後、約2年にわたる戊辰戦争へ



法傳寺

開祖は行基で当初は真言宗でしたが、その後、円智上人が訪れ浄土宗に改宗。門前には、鳥羽伏見戦で敗れた旧幕府軍の慰霊塔があります。

ちょっぴり情報

最寄り駅	行き：近鉄・地下鉄「竹田駅」 帰り：京阪電車「中書島駅」
現地問合せ先	◆ 城南宮 (☎075-623-0846) ◆ 法傳寺 (☎075-611-5713)
現地情報	・曲水の宴(4月、11月 城南宮神苑楽水苑) ・おせきもち(江戸時代よりこのあたりに茶屋があり、名物「おせき餅」を旅人に提供していましたが、鳥羽伏見戦で焼失するも、昭和にこの地に復活して城南宮参拝のおみやげとして人気) ・一念寺(本堂に安置する鎌倉期の本尊阿弥陀如来座像は丈六の大きな「鳥羽の大仏」)
MAP	ウォーキングマップ(PDF)
情報提供	京都史跡ガイドボランティア協会 (☎075-882-4184) (令和2年4月1日現在)